




# 子宮鏡検査計画表

様

主治医:

退院基準: 麻酔が醒めている・性器出血が少量である

看護師:

	外来	入院当日・検査前 ( / )	検査後～退院 ( / )
検査・治療・処置	血液検査	検査部位の陰毛をカットします。 診察があります。検査がスムーズに行なえるように、子宮の入り口を広げる処置をします。海藻成分の細いスティックを使用します。 検査着に着替えます。 リストバンドを装着します。	覚醒後、退院診察があります。 
薬剤		検査前から点滴を始めます。特殊な針ですので腕を動かしても大丈夫です。 麻酔がかりやすいように注射をします。	点滴は終了次第抜針します。 退院後に内服して頂くお薬をお渡しします。
安静度		検査前は自由に行動できます。	麻酔が醒めるまではベッド上安静になります。 麻酔が醒めましたら、看護師付き添いのもと歩行することができます。
全身管理			検査後、状態に応じて検温を適宜します。
栄養		起床時より絶飲食 	麻酔が醒めましたら、お食事を摂って頂いても結構です(持ち込み食)。
説明・指導・教育	検査について説明があります。 検査の必要物品 ・承諾書、ショーツ、タオル、生理用ナプキン、バスタオル2枚(内1枚大きめ) 当日はお化粧・マニキュアはせずにお越し下さい。	オリエンテーション ・病棟案内、検査前後の経過、入院までの経過、症状などを伺います。 必要物品の確認 ・承諾書、ショーツ、ナプキン、バスタオル2枚 検査着をお渡しします。	痛みがある場合は我慢せず看護師にお知らせ下さい。 次回受診日の説明をします。 